

## テーマ 「AI・ビッグデータ活用のインパクトと変動する知的財産権」

昨今、「AI」「ビッグデータ」といった単語を毎日のように見聞きします。

いわく「ビッグデータの活用はマーケティングやビジネスを根本的に変革している。」

いわく「AI やロボティクスは従来人間が行ってきた仕事の多くを代替し、時に数千・数万分の一といった大幅な価格破壊をもたらすだろう。」

そうした説を裏付けるような新たな技術やビジネスも次々と発表され、もはやあらゆる産業において、国内外を問わず AI・ビッグデータの活用なしでは企業経営が成り立たなくなるような世界は目前に迫っているように思えます。

そこで本講座では、この分野の法的課題について幅広い見識をお持ちの福井健策弁護士を招き、AI・ビッグデータ活用の広がりによる社会的インパクト、知的財産権面での課題、更にそうしたことを踏まえた AI・ビッグデータの活用戦略について、お話しいただきます。

開催日: 2018 年 1 月 26 日 (金) 19:00~21:00 (受付け開始 18:30から)

(講座は19時 JUST から開始します。おそれいりますが、5分前には着席ください。)

講師: 福井健策弁護士

骨董通り法律事務所 代表パートナー

弁護士(日本・米 NY 州)／

日本大学芸術学部・神戸大学大学院 客員教授

1991 年東京大学法学部卒。米国コロンビア大学法学修士。

「著作権の世紀」「誰が『知』を独占するのか」(集英社新書)、

「『ネットの自由』vs.著作権」(光文社新書)、「18 歳の著作権入門」(ちくまプリマー新書)ほか。国会図書館審議会会長代理、

内閣知財本部など委員を務める。



<http://www.kottolaw.com>



[@fukuikensaku](https://twitter.com/fukuikensaku)



会場: 東京工業大学キャンパス・イノベーションセンター2階 多目的室 2

JR 山手線・京浜東北線 田町駅から徒歩 1 分

都営浅草線・三田線 三田駅から徒歩 5 分 <http://www.cictokyo.jp/access.html>

定員: 70 名程度

会費: 4,000 円 (予定/当日受け付けにて申し受けます)

【 <https://gbks.jp/contact/> のお問い合わせフォームから、申し込みください。】